

# 風水害に備えて

## ゆとりをもって早めの避難を!



## 大雨や台風に向けて

災害の規模が大規模になると、防災機関（消防、市役所など）がすべての現場に向かうことはできません。親族・ご近所や、信頼できる方に相談してあらかじめ対策を決めておきましょう。

### ● 自助・共助について

#### 自助 自分を守るために

- 自宅に防災グッズを備えましょう。
- 自治体が発行するハザードマップを確認しましょう。



#### 共助 家族、会社、地域など集団で助け合う

- 隣近所と話し合って災害時の行動を考えましょう。
- 食料や水、簡易トイレを世帯数分用意しましょう。
- いつでも助けてもらえと考えず、自分の身は自分で守り、場合によっては人を助けられるように備えましょう。



#### ● 大雨・台風へ備える

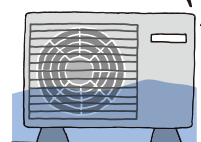
水害に備え、側溝や排水溝の掃除をし、水はけをよくしておきましょう。

屋根・塀・壁などの点検、補強も台風が来る前に普段から行っておきましょう。



#### ● 家財を守り、二次災害を防ぐ

水に浸かった家財は一瞬にしてごみと化し、街中が災害廃棄物であふれかえります。できる限り家財被害の軽減を図りましょう。



エアコンの室外機や配線類から漏電する危険性があります。ブレーカーを落としましょう。



布団・衣類・畳・電化製品などもできるだけ高い場所へ退避させましょう。

## 大雨のこれまでの変化

全国の1時間降水量が50mm以上の年間発生回数が増加しています。最近10年間（2011～2020年）の平均年間発生回数（約334回）は、統計期間の最初の10年間（1976～1985年）の平均年間発生回数（約226回）と比べて約1.4倍に増加しています。（下図参照）2021年1月から11月までの全国1,300地点あたりの発生回数は278回です。

### 全国(アメダス)の1時間降水量50mm以上の年間発生回数

